

平成 29 年度 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議 事業計画（案）

I 総合調整事業

予算額 1,642 千円

推進本部会議において、世界文化遺産登録に向けた方針や事業執行について協議・決定する。

1 推進本部会議の運営等

推進本部会議の決算及び予算、事業計画、世界文化遺産登録に向けた取り組み方針等を審議・決定するため、推進本部会議を開催する。

II 学術検討・条件整備事業

予算額 27,473 千円

ユネスコへ提出する推薦書及び包括的保存管理計画作成のため、国内外の専門家による会議や視察、関係省庁との協議調整を行う。

1 推薦書及び包括的保存管理計画の作成

(予算額 18,738 千円)

ユネスコ世界遺産センターへ提出する推薦書等（英語版）を作成する。

2 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進国際専門家会議の開催

(予算額 3,000 千円)

国際的な視野から国内外の世界遺産・考古学等の専門家との意見交換を行う。

3 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推薦書作成検討委員会の開催

(予算額 954 千円)

世界遺産、都市計画、考古学の専門家からなる委員会を開催し、学術的・専門的な立場から推薦書等の内容に検討を加えるとともに、必要に応じて助言を得るため会議を開催する。

4 海外専門家による視察・意見交換、文化庁・宮内庁等との協議

(予算額 1,781 千円)

世界遺産や考古学の海外専門家からアドバイスを受けるため、視察及意見交換を実施する。

また、文化庁宮内庁と協議を行い、連携して関連資料の作成を行う。

5 ユネスコ世界遺産委員会への出席と類似資産調査

(予算額 3,000 千円)

ポーランドで開催される第 41 回ユネスコ世界遺産委員会に出席し、最新の世界文化遺産登録の状況調査や各国の世界遺産関係者との意見交換を行う。また、トルコの類似資産（世界遺産暫定リスト記載資産）を視察し、推薦書に記載する比較分析の対象資産の調査を行う。

Ⅲ 魅力創出・情報発信事業

予算額 17,520 千円

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けたさらなる機運の醸成を図るため、府内や首都圏におけPR事業を実施するほか、民間企業・府民会議・府内市町村等との連携事業を実施する。

1 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進シンポジウムの開催 (予算額 700 千円)

百舌鳥・古市古墳群の価値と世界文化遺産登録の動向について、多くの方に理解を深めていただき、登録に向けて応援いただけるよう、専門家による講演、調査成果の発表、パネルディスカッションを行うシンポジウムを開催する。

2 民間事業者等との連携による情報発信 (予算額 2,000 千円)

百舌鳥・古市古墳群について効果的に情報発信するため、民間企業や大学、その他団体と連携したPR事業を展開する。

3 首都圏におけるPR事業の開催 (予算額 8,000 千円)

百舌鳥・古市古墳群の全国における認知度向上を目的として、首都圏において、メディアに取り上げていただくことができるPR事業を実施する。

4 世界遺産学習会等の開催 (予算額 800 千円)

世界文化遺産登録に向け、百舌鳥・古市古墳群の価値と世界文化遺産登録の動向について、大阪府民の理解を深めるために、府内各所において世界遺産学習会を開催する。

5 その他 (予算額 6,020 千円)

府民会議や府民会議に加入している民間企業と連携するなど、様々な機会を捉えて情報発信ツールを活用しターゲットに沿ったプロモーションを展開する。

①ホームページの活用

国内外に向け、資産の価値や登録に向けた取り組み状況に関する情報等を発信するため、ホームページ(日本語版・英語版)を運営・更新する。

②各種情報発信ツールの作成及び活用

ウォーキング・マップやポスター、リーフレットなどの情報発信ツールについて、府民会議加入企業や交通各社、商業施設、観光事業者等の協力を得ながら、様々な場所やイベント等で配布・配架を行う。